



ISSN 2189-3861

Makino

牧野植物同好会会誌

121号

研究会の案内

12月	第796回	野外研究会	百年祭 明治神宮の森 今と昔	2
1月	第797回	研究会	室内会(総会と講演会)	2
2月	第798回	野外研究会	新宿御苑の冬の植物	2
3月(1)	第799回	野外研究会	初沢山のシダ	3
3月(2)	第800回	野外研究会	多摩森林科学園の桜	3
4月	第801回	野外研究会	南足柄 最乗寺(道了尊)周辺	3
5月	第802回	野外研究会	野川公園	3

森の樹木 構成種と更新・分布、生態学的特色 第17回

図鑑に載っていない裸子植物(1) マオウ(麻黄)属	谷本丈夫	4
---------------------------	------	---

帰化植物あれこれ(67)

花粉症の元凶・ブタクサたち(2)	浅井康宏	5
------------------	------	---

牧野富太郎先生の採集品(47)

ヤッコソウ <i>Mitrastemon yamamotoi</i> Makino ヤッコソウ科	加藤僊重	6
--	------	---

植物雑記(122) 樹木の楽しみ(9)

南西諸島の植物[5] ノボタン科 Fam. Melastomataceae ハシカンボク属 Gen. <i>Bredia</i>	長谷川義人	7
--	-------	---

フラワーエコロジストの目

写真で見る花の知恵[22 最終回] 蜜腺	田中 肇	9
----------------------	------	---

牧野ワールドを巡る 第27回

牧野富太郎とヒトツバオキナゲサ	田中純子	10
-----------------	------	----

Views・3 世界樹	磯部和久	11
-------------	------	----

小石川植物園と牧野記念庭園のセンダンの違いを探る	内田典子	12
--------------------------	------	----

研究会の記録

6月	第788回	創立110周年 記念講演会	磯部和久	13
6月	第789回	群馬県 赤城自然園	坂本アヤ子	13
6月	第791回	木場公園内 帰化植物見本園 夏の花	坂本アヤ子	14
7月	第792回	調布市 実篤公園と周辺	井守百合子	15

情報ネット(展示会案内、事務局お知らせ等)		16
-----------------------	--	----

題字・イラスト
牧野 富太郎

2021年12月

Makino: Bulletin of the Makino Botanical Club, No. 121, December 2021

研究会の案内

レクリエーション保険について

野外研用に(バス研はそのつど別途加入)、日新火災海上保険(株)傷害保険に加入しています。ケガで通院は1500円/日、入院は3000円/日。発生後180日以内(65歳以上は30日)までが対象。死亡、後遺症等は300万円まで。

【参加ご希望の方は必ずお読みください】

- 1 野外研究会は通常午後にわたりますので、弁当や飲料をご持参ください。
- 2 ルーベやカメラ、図鑑類、メモ帳、ものさし、会員バッジ(会員のみ)、くすり、健康保険証などご用意ください。
- 3 安全性のある観察に適した靴と服装(帽子着用)でご参加ください。必要に応じ、雨具、レインスパッツ、手袋、長靴などもご準備ください。
- 4 **参加費**(別途例外を除き500円/非会員1000円/学生は一律200円)は講師謝礼・資料代・保険料に関わる費用です。非会員の方の参加費は2016年3月6日運営会議で改定されました。別途入園料などが必要な場合もあります。
- 5 **会員**は、できるだけホームページから申し込んでください。

12月 第796回 野外研究会(催行済み)

百年祭 明治神宮の森 今と昔

明治神宮の境内林は、100年前に人工的に造られた事はよく知られています。ここに植えられた樹木は神社を守り、荘厳性、神秘性を維持するのに相応しい樹種が選ばれています。作る目的、植物遷移、適地適木を基本に設計されたこの森の樹木を、過去、現在と比較しながらそれぞれの参道から観察します。(係:坂本アヤ子・松田敬子)

期 日 12月5日(日) 雨天中止

集 合 明治神宮正門前 10時

コース 原宿口正門広場…大鳥居…御本殿…西神門附近…参宮橋口…代々木口…原宿口…解散

講 師 谷本 丈夫氏(本会会長)

当日の連絡先 090-3224-8584(坂本)

意見交換会(議事終了後)(休憩12:00-13:00)

◆講演会 13:00-16:30

講師と講演テーマ

田中 肇(本会顧問):**私の花生態学60年** 1969年に花の生態の興味深さを知り、翌1970年春から野外調査をはじめた。その後60年にわたり様々な視点から花を見つめ多数の短報や論文と10冊余の著書を出してきた。大学での専門教育を受けずにこうした活動ができたのは、一つは20世紀初頭から半世紀、世界的に花生態学が衰退していた、また日本にこの分野の研究者が出なかった、の2要素がそろった背景のもとに花生態学に出合えたという幸運があったからである。今回はこうした時代背景と、私の研究とを対比させながら話を進める予定。

谷本丈夫(本会会長):**尾瀬ヶ原の生い立ちと地形、湿原植物の役割** 尾瀬ヶ原は本州最大の高層湿原とされています。高層湿原には天水(降雨)によってのみ生育できるミズゴケ類を中心とした植物群が生育しています。また、ヨシは浅い沼地や河岸段丘のみずきわなど弱い流れや地下水に依存して生育し、低層湿原を形成しています。尾瀬ヶ原にはミズゴケの生育地は少なく、ヨシの生育している場所が多く見られます。高層湿原の尾瀬ヶ原に何故、低層湿原のヨシが生育できるのか?尾瀬ヶ原の泥炭層を深さ6mまで採取し、その生い立ちと湿原植物の住み分けの謎に迫ります。

問合先 03-3355-3832(坂本)

当日の連絡先 090-3224-8584(坂本)

1月 第797回 研究会

室内会(総会と講演会)

日 時 2022年1月23日(日) 10:00 受付(10:00 開場)

会 場 新宿歴史博物館講堂(2階)(案内図参照)

新宿区四谷三栄町12-16 / Tel 03-3359-2131

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」下車(出口4番)、徒歩8分、ほか。



2月 第798回 野外研究会

新宿御苑の冬の植物

寒い季節ですが、ツバキ、サザンカ、ウメ、冬咲きのサクラ、マンサク、フクジュソウ等、開花したものが数多く見られます。植物の生きるための知恵(種子散布戦略、花の造りなど)も観察しようと思います。温室にも入ります。広大な御苑で見られるものがたくさんありますので是非ご参加ください。

(係:青羽美津子・坂本アヤ子)

期 日 2月19日(土) 雨天中止

集 合 新宿門入園内の広場 10時

交 通 JR新宿駅南口から徒歩10分

地下鉄丸の内線 新宿御苑前 から徒歩5分

講 師 岡崎 恵視氏(東京学芸大学名誉教授、本会会員)

●入園料 一般500円、学生250円(学生証)、65歳以

参加費 会員・非会員とも1000円(学生200円)

その他 弁当など持参の場合は会場で召し上がれます。

◆総会 10:20-12:00(出席は会員のみ)

議事 2021年度事業報告・会計報告・監査報告

2022年度事業計画案・予算案・その他

役員改選((2022~2023年度))

上 250 円 (誕生日の証明書)

●弁当は苑内で購入できますが混むので持参が良い。

当日の連絡先 090-3224-8584 (坂本)

.....

3月(1) 第799回 野外研究会

はつざわやま

初沢山のシダ

高尾駅の南に位置する初沢山(294.1m)には、15世紀末頃に作られた城跡が残されており、その沢筋にはシダが沢山自生しています。時期的に常緑性シダばかりですが、アイアスカイノデ、オオタニイノデ、オオバナアマクサシダ、イワガネゼンマイ、イワガネソウ他、城跡の雰囲気も味わいながらシダの観察をします。(係:手塚武博・岩崎敏子)

期 日 3月17日(木) 雨天中止

集 合 JR高尾駅南口・京王線高尾駅南口 10時

コース 駅…みこころも霊堂…初沢山城跡…初沢山山頂(294.1m)…高尾天神社

(一部道が狭く手入れの悪い箇所があります。)

講 師 川島 純 氏 (元桐朋学園女子部門教諭、シダ愛好家)

当日の連絡先 080-9215-4495 (岩崎)

.....

3月(2) 第800回 野外研究会

多摩森林科学園の桜

多摩森林科学園は森林環境の動植物の生態に関する研究施設で、広大な園内には500種6000本の樹木が植栽されています。今回は、野生種や江戸時代から伝わる栽培品種など約1300本が植えられた「サクラ保存林」を中心に園内を巡ります。(係:牧野澄夫・北住拓也)

期 日 3月27日(日) 雨天中止

集 合 中央線高尾駅下車 多摩森林科学園正門前 10時

(別途入園料が必要。各自でお求めください。)

講 師 豊田 武司 氏 (本会副会長)

当日の連絡先 080-5055-3239 (牧野)

.....

4月 第801回 野外研究会

南足柄 最乗寺(道了尊)周辺

地元では道了尊と呼ばれ親しまれている大雄山最乗寺は曹洞宗のお寺で、六百年以上前に創建され、自然豊かな広い境内が魅力です。日本で日本人により初めて学術的に発表された日本固有種ヤマトグサをはじめ、春の草木を観察します。(係:松田敬子・森弦一)

期 日 4月28日(木) 雨天中止

集 合 JR小田原駅から大雄山線 大雄山駅前 10時

コース 駅よりバス→終点道了尊下車 / 最乗寺境内周辺の植物を観察し、道了尊でバスに乗車、大雄山駅へ。

講 師 未定 (次号までに決定)

案 内 森弦一 氏 (本会会員)

当日の連絡先 090-2462-8872 (森)

.....

5月 第802回 野外研究会

野川公園

水辺まで自由に入れる野川の周辺と、保護地区の自然観察園で草花の生態や形態を中心に観察します。

(係:岡崎恵視・坂本アヤ子)

期 日 5月22日(日) 雨天中止

集 合 JR武蔵小金井駅 中央口 10時厳守

コース 京王バス乗り場から乗車→二枚橋下車…野草や樹木を観察しながら野川に沿って移動…自然観察園へ

講 師 田中 肇 氏 (本会顧問)

当日の連絡先 080-1045-2303 (田中肇)

.....

研究会の実施について

新型コロナウイルス感染状況によっては実施を見合わせることもあります。ホームページを適宜ご覧ください。あるいは事務局まで、できるだけ電子メールでお問合せください。
★実施の場合、当面、マスク着用、互いの距離を保ち、必要以上の会話はお控えください。なお、当日発熱等の症状が見られた場合は、参加を見合わせてください。